

---

## 目次

- 2 はじめに
  - 3 リニューアルオープンのメッセージ
- 

### 1 展示事業

- 4 1-1 所蔵品展示
  - 17 1-2 企画展
  - 28 1-3 共催展など
  - 34 1-4 移動美術館
  - 38 1-5 ナンヤローネスクールミュージアム
- 

### 2 教育普及事業

- 40 2-1 講演会、ワークショップなど
  - 50 2-2 アーティスト・イン・ミュージアム
  - 52 2-3 コンサートなど
- 

### 3 アートコミュニケーションプロジェクト

- 54 3-1 ナンヤローネフォーラム
  - 54 3-2 年間の取り組み
- 

### 4 県民関連

- 55 4-1 県民ギャラリー
  - 57 4-2 美術館サポーター
  - 61 4-3 他機関への協力
- 

### 5 所蔵作品と図書

- 70 5-1 新収蔵作品
  - 82 5-2 作品貸出記録
  - 87 5-3 作品の保存修復
  - 97 5-4 主要刊行物
  - 98 5-5 主要新収蔵図書
- 

### 6 組織と関連法規

- 100 6-1 組織・業務と職員
  - 104 6-2 協議会、委員会
  - 106 6-3 関係法規
- 

### 7 沿革と施設

- 114 7-1 沿革
  - 120 7-2 施設概要
  - 123 7-3 観覧者数
- 

### 8 利用案内

- 126 8-1 利用案内
  - 127 8-2 後援会
-

## はじめに

昭和57(1982)年に開館した岐阜県美術館は、空調、電気及び給排水設備等の老朽化を解消し、美術品管理に必要な温湿度水準を確保するため、平成30(2018)年の秋から1年間休館して大規模改修工事を行いました。そのため、休館をはさんだ平成30・令和元(2018・2019)年度の年報を合巻とし、このたび『岐阜県美術館年報 36号』を刊行いたします。

平成30年度は、休館に向けて所蔵作品を活用した、「曝涼展」「明治150年展」「さよなら、再会をここに 岐阜県美術館所蔵名品展」を開催しました。また、作品収集では、岸田劉生や熊谷守一をはじめ重要な作品を購入したこと、加藤孝造や鯉江良二など貴重な作品をご寄贈いただきましたことをご報告します。多くの方々のご厚意に御礼申し上げます。

休館中には、「アートまるケット」の新展開として美術館を飛び出し養老公園を舞台に各機関との連携を進めました。また、県内3か所での「AiM Meets」で各施設・機関の特徴を活かした滞在制作を、「SuchSuchSuchキャラバン!」と題しての出張鑑賞プログラムを他館と連携して行いました。

令和元年度には、リニューアルオープンを機に、これまでのテーマ「美とふれあい、美と対話する」を改め「美とふれあい、美と会話し、美を楽しむ」としました。美術館の魅力を体現し、アートの魅力を提供していくアートコミュニケーター「～ながラー」の活動の場として、新たにアートコミュニケーターズルームをつくりました。リニューアルオープン特別展として、過去・現在・未来を考える3つの企画「ETERNAL IDOL」「セカンド・フラッシュ」「イメージする力、生きる力ーある日の『美術と教育』の出来事」を行いました。所蔵品による展示「カラー・マジック」では、当館の核となる2つのコレクションを、色を切り口に紹介しました。

教育普及事業では、休館前から取り組んでいたナンヤローネ・プロジェクトを推し進めました。「ナンヤローネアートツアー」では、知識に頼らない鑑賞により気づきと表現を促し、作家との共同企画も試みました。「ナンヤローネワークショップ」では、年齢層を絞らず、全ての人に美術館を楽しんでいただくよう、毎回異なるテーマでプログラムを構成しました。他にも平成27(2015)年度から始めた「GIFUワークショップギャザリング」を初めて当館を会場に開催しました。

令和元年度末には、新型コロナウイルスの影響がありましたが、岐阜県美術館は、県民をはじめとする皆様方の期待に応えていくよう、一層努力していきたいと思っております。ますますのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年12月  
岐阜県美術館

私は岐阜県美術館です。  
私(岐阜県美術館)はあなたと友達になりたいです。  
そして、時々あなたと会いたいです。  
いろんな話をしたいです。  
一緒に時間を過ごしたいです。  
私(岐阜県美術館)には、色々な友達があります。  
でも、もっともっと色々な人と友達になりたいです。  
私(岐阜県美術館)は  
あなたと一緒に想いを巡らしたいです。  
あなたと色々考えたいです。  
あなたと一杯遊びたいです。  
いつでも気楽に声をかけて欲しいです。  
そこでひとつ提案があります。  
あなただけの私(岐阜県美術館)の呼び名をつけてみるのはどうかな…?  
あなたがつけた私のニックネーム→「           」  
そのニックネームにふさわしい私(岐阜県美術館)になるように  
一緒に美を楽しみながら互いに時を重ねていきたいです。  
  
これからもよろしく願いいたします。

作…岐阜県美術館長 日比野克彦 HIRINO

リニューアルオープンのメッセージ